

## 温泉の利用状況について

- 泉 質：** ナトリウム-炭酸水素塩温泉（低張性 中性 温泉）
- 温泉成分の特徴：** 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病  
（分析場所：源泉）
- 源泉の温度及び湧出量：** 37.0℃ 60ℓ/分  
※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H28.11.8）
- 浴槽の種類とその状況：** 大浴場、石積み風呂、露天風呂（全て温泉水を使用）
- 循環、かけ流しの状況：** 循環・かけ流し併用式  
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に常に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は、再利用していません。）
- 加水の状況：** なし
- 加温の状況：** 泉温が低いため、加温しています。
- 新湯との入れ替わり状況：** ー
- 入浴剤等の添加：** なし

## 衛生管理状況について

- 浴槽の清掃状況：** 週に1回完全にお湯を抜いて清掃を行っています。
- 浴槽水の消毒状況：** 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を2時毎に確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。
- 水質検査の頻度：** 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。  
※水質検査証は別に表示

平成28年11月 8日

**施設名** ホテルグリーンピア南阿蘇

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会